



小谷村太田地区 地すべりの状況

2月に発生した太田地区の地すべりにより、3月に入って土谷川に小規模な土砂の押し出しが発生しました。大量に押し出した場合は川をせき止めて土砂ダムが出現し、土石流が発生する恐れがあります。このため、土谷川下流の砂防堰堤にたまった土砂を取り除き、土石流を受け止めるポケットを確保しました。

これから融雪の時期を迎えるため、村、県、JR西日本等の関係機関が協力して臨機応変に対処し安全の確保を図って行きます。



<土砂流出状況>

(3/16夜 8:45 放映NHKニュースの写真)



<堰堤下流の土砂除去の作業状況>



国土交通省砂防部との意見交換会

— 砂防行政における情報を交換 —



< 砂防部長室にて >

長野県治水砂防協会姫川支部（支部長太田白馬村長）は、2月20日国土交通省砂防部と意見交換会を行いました。

姫川支部からは白馬村の太田村長、下川村議会議長、小谷村の松本村長、北村村議会議長らが出席し、国土交通省砂防部の南砂防部長に管内の砂防関係の実情について説明しました。砂防部からは、台風12号や新燃岳の被災状況を踏まえた災害対策などの国予算編成や、国の出先機関見直しなど、砂防行政における最近の話題を聞き活発に質疑や意見が出され、大変有意義なものとなりました。

交流会では、以前姫川砂防事務所に勤務していた国土交通省の伊藤補佐・安藤係長、松本係長などの砂防関係者を加え交流と懇親を深めました。



東日本大震災の災害復旧応援

東日本大震災の災害復旧では、3月現在で長野県職員7名が岩手県に応援に行っており、姫川砂防事務所からは望月主査が、岩手県一関市^{せんまや}千厩町で、災害復旧工事を担当しています。

ここは気仙沼から内陸に入ったところで、津波の被害はありませんが、大地震により道路など様々な施設が被害を受けています。あまり報道されず目立たないところですが、住民の生活を取り戻すためには、このようなところの復旧も土木の大事な役目の一つです。長野県では、これからも継続的な応援を続けてまいります。

災害復旧応援の位置
(一関市千厩町)



★ 4・5月の主な行事予定 ★

白馬村

* 4月14日(土)~22日(日) *
第17回姫川源流福寿草まつり

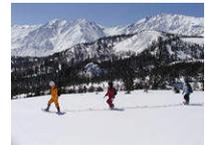


* 5月4日(金) *
第33回白馬村塩の道まつり



小谷村

* 3月10日(土)~5月6日(日) *
柵池自然園スノーシューハイク



* 5月3日(木) *
第33回小谷村塩の道まつり



所長 転勤のあいさつ

去年の4月から瞬く間に1年が過ぎました。この間無事に勤められたのは、職員はもとより白馬・小谷村や関係の皆様が支えていただいたおかげです。本当にありがとうございました。

最後に、今後の姫川砂防事務所に私が望むことを述べて最後の挨拶とします。

- ① 専門的な砂防事業や工事の内容に加えて、一般的な文化・風俗・歴史等についても、白馬・小谷の特色や魅力をグローバル視点で探しながら、「ちゃんめろ だより」をさらに充実してください。
- ② この地に育つ子供たちの防災教育を進めてください。大人への啓発も大事ですが、この地に育ち地元を支えてくれる子供たちが、日頃の習慣や素養としての自助の力を身につけられるように継続して行ってください。
- ③ 姫川建設業協会の方には、協会誌を発行していただきたい。地元との交流を深めることは、必ずや協会や個々の建設業者のためになると思います。

最後に、姫川砂防事務所が砂防事業はもとより、地域の拠点として、あるいは活力ある組織として、その存在価値を常に高めていただくように祈念いたします。

今後は、側面から砂防事務所と地元を応援してまいります。
ありがとうございました。

姫川砂防事務所長 塩入信一

